

よらねわかた 小合

地域の人口動態

平成25年3月末現在	
世帯数	1,206戸
男	1,935名
女	2,048名
人口	3,983名

2013. 5. 16 第34号

発行者 小合地域コミュニティ協議会

発行人 四柳 健二



代議員総会報告

会長 四柳 健二

『安心安全な地域づくり』

小合コミ協の事業運営並びに各種行事に特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

◆四月十三日、小合コミ協代議員総会を自治会及び関係団体の代表者総勢八六名のご出席を頂き開催されました。

東日本大地震から学び、地域組織との連携の重要性及びコミュニティと助け合いの精神などを主眼点として、皆様と共に住み良い町づくりに取組んでまいりました。特に地域二斉「愛さつ運動」や「自主防災訓練」そして、各専門部会で企画した催しに大勢のご参加をいただきました。



桜が満開の、マイロード「桜の匂いも」(野方)

各種事業報告及び会計報告に激励のご発言を頂き、満場一致で承認された事をご報告いたします。

◆次に本年度の事業及び活動概要について申し上げます。

一、基本方針について
少子高齢化、核家族などで隣り近所の助け合いが薄れ、同時に孤立が問題になっています。地域の安心安全体制の充実強

化、更に弱者に対する見守りボランティアの拡充に取組んでまいります。

今後もコミセン会場の催しに大勢の皆様から参加して頂き、その出会いから活性化のヒントや人との助け合いの心を高め、交流を通じて「活き活き」地域力の向上を目指していきます。

二、重点活動項目

- (1) 花の小合イメージアップ作戦。
- (2) 避難運営中心の自主防災訓練。
- (3) 緊急情報キットの全戸配布。
- (4) 愛さつ運動、春秋継続実施。
- (5) スポーツ振興会と共催の世代間交流。
- (6) 町内会生活道路クリーン作戦。
- (7) 広報班を設置し、広報誌の充実。

三、専門部会の主な活動項目

- ◆総務部(広報、防災、懇談会、花関係事業、環境美化事業)
 - ◆文化教養部(俳句教室、文化講演会、読み聞かせ、料理)
 - ◆福祉厚生部(合同発表会、ふれ合い交流会、高齢者学級)
 - ◆保健体育部(健康ウォーク、各種スポーツ大会、輪投げ大会)
- 四、適正な財政運営について

会員の皆様より貴重なご負担をお願いしておりますが、健全な収支運営に努めてまいります。

今年には町内会長と専門部の改選で大幅に入れ替りがありました。昔から地域に貢献されている大物も部活に協力的で大いに期待できます。皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。



【特集】地域の農産物直売所 (直産マーケットの役割)

地元のお母ちゃんの手が、

地域の農家をひらく！

小合の周辺には、いくつもの農産物直売所があります。

今から約十年前に、道の駅「花夢里」が誕生し、併設した直売所として「新鮮組」がオープンして、消費者のみならず評判の店になりました。この背景には、消費者のニーズとして、生産者の顔が見える、新鮮で安全な野菜農産物を食べてみたいという要望がありました。

それに答えた形で、各地に直売所が開設されました。北上には「農家の店」があり、最近では、新津インター近くの東町、下越病院向いに、「ペシランド・にいつ」という直売所ができました。

地元のお母ちゃんたちが、頑張っ
て自分達が出産した野菜を売るこ
とで地産地消が進み、地域の農家の
実際の担い手であ
る、おじいちゃん、
おばあちゃんを生
きがいにつながる
事や、生産者と生
活者の交流が図
られます。地域の
農産物直売所は
大きな役割をは
たしていると言え
るのではないで
しょうか。



「ペシランド・にいつ」



花夢里の「新鮮組」



「農家の店」

当地区には、他にも直売所がありますので、
また次の機会にご報告致します。

高齢者の相談窓口紹介

こんにちは！

新潟市地域包括支援センターこそすどです

新潟市より委託を受けている、「高齢者に関するなんでも相談窓口」で、小合地区も担当しています。高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、様々な制度や資源と高齢者をつなぐ仕事をしています。

○たとえば、「日中一人で出かける場所がない。」「近所の一人暮らしの人に物忘れがあり、これからのことが心配。」「高齢者だけの世帯で、買い物や調理ができなくなってきた。」などいろいろな相談があります。

○相談はご本人やご家族、地域の方など、どなたからでもよいです。

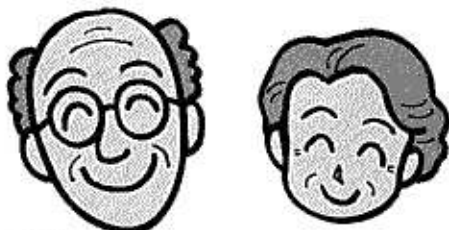
○相談のためにご自宅に訪問も致します。

○相談は無料で、秘密は守られます。

どんなことでも
まずはご相談下さい



左から 池田 野崎 二平太 曾我



新潟市地域包括支援センターこそすど
電話 0250 (61) 1855

小合地区高齢者学級

「秋葉太鼓」を鑑賞

平成二十五年二月十六日(土)

「高齢者学級」を開催いたしました。(参加者約九十名)

最初に秋葉区の保健師さんより、お話があり、全員で軽い健康体操を行った後、秋葉太鼓の威勢の良い演奏を聴きました。又、小合駐在所の所長からは交通安全や振り込めサギ防止についてのお話をしていただきました。

【福祉厚生部】



第32回小合健康ウォーク

佐渡ドングレン山

フラワートレッキング

平成二十五年四月二十八日(日)

第32回小合健康ウォークはついに、海外?に飛び出しました。

一万余林に一つの確立と言う「白のカタクリ」が偶然見つかりました。



ある放送局が企画した佐渡ドングレン山トレッキングツアーに、小合から十四名の健脚が参加しました。「フラワートレッキング」と呼ばれるこの行事は毎年行われ、今回で5回目とのことです。

集合場所の新潟市万代の「佐渡汽船」乗り場には、この行事に参加の老若男女、総勢百二十名が、朝7時に集合し、行ききの「シネックトfoil」に乗り込みました。(私たちは車で集合場所まで移

動)今回は、両津港から、アオネバ登山口までバスで移動して、約2時間30分かけて、アオネバ十字路から、標高八百九十mのドングレン山荘まで登るコースです。(下山はバスを利用)途中、雪割草や、カタクリなどの高山植物の散策をしながら、地元を良く知っているトレッキングガイドさんが数名付き、至れり尽くせり。(シラネアオイの花はまだ少し早くて残念でした)好天候も味方して素晴らしい展望もでき、楽しい一日になりました。途中からは残雪を踏みしめてのトレッキングで、スリルがあり、心地よい運動ができました。小合から参加された皆様、お疲れ様でした。

【保健体育部】



残雪を踏みしめてのトレッキングコース

みんなの健康シリーズ(II) ストレッチ体操をしよう

運動前や体を動かす前の準備として、ストレッチが大切です。

ストレッチとは、スポーツのトレーニングや体を動かす前の準備運動として、全身の筋肉や関節を伸張運動する体操のことです。皆さんが、日常生活の中に取り入れることも大切です。

「ストレッチの5つの効果」

1. 動きやすいカラダづくり
筋肉の伸びや張り、関節の動きがよくなることで、身体が動かしやすくなり「軽くなったような気分」を実感できる。
2. ケガの予防
筋肉が良く伸びる状態であれば、スポーツでの急激な伸張にも耐えることができ、ケガは減少します。
3. 痛みの改善効果
ストレッチの血行促進効果により、血液中の老廃物や痛み物質の分泌が促進され痛みが少なくなります。
4. ケガからの早期回復
医師の適切な指導によるリハビリテーション運動により、ケガからの早期回復の手段となります。
5. 健康の維持
ストレッチすることにより筋肉の活動が盛んになり、代謝もよくなります。

「日常生活とストレッチ」

朝、起床後すぐに、目をさますためにストレッチを行う人もいます。この場合、ゆったりとしたペースで行い、

ネコが起き上がるときに伸びをするようなイメージで、寝ている筋肉に刺激を与えると良い効果も期待できます。

参考文献：新皇出版社「ストレッチの教科書」



昨年末の「フラワーアレンジメント教室の作品

コミュニティ協議会 新役員体制決まる

平成二十五年度 代議員総会
四月十三日(土)に
代議員総会が開催され、役員の
改選が行われ、承認されました。

【小合地域コミュニティ協議会】

役員氏名(敬称略)

- 会長 四柳 健二(子成場)
- 副会長 四柳 武則(浦興野)
- 副会長 澤田 保(大 鹿)
- 副会長 阿部 繁(栗 宮)
- 副会長 田村由美子(四ツ鹽屋)
- 参 与 古田 治(川 根)
- 会計監査 井浦 博男(小戸下組)
- 会計監査 本岡 正信(子成場)
- 会計監査 廣瀬 岩男(梅ノ木)

○常任運営委員(小合地区自治会長)

- 大 鹿 澤田 保
- 栗 宮 阿部 繁
- 小戸上組 高橋 達男
- 小戸下組 井浦 博男
- 小 屋 場 西 濱 健次
- 梅の木 鈴木志都夫
- 浦興野 近藤 陽一
- 出 戸 小田 広美
- 子成場 大竹 正剛
- 四ツ鹽屋 加藤 仁
- 藤管根 先川 俊弘
- 大 秋 高橋 逸雄
- 川 根 原 芳巳
- 野 方 江口 正

○専門部

- ・ 福祉厚生部
 - ・ 部長 小林 被子(大 鹿)
 - ・ 副部長 土屋 庄一(梅ノ木)
 - ・ 副部長 刀祿百合枝(小 屋 場)
- ・ 保健体育部
 - ・ 部長 星野 政行(大 秋)
 - ・ 副部長 阿部恵美子(小 屋 場)
 - ・ 副部長 上田美代恵(子成場)
- ・ 文化教養部
 - ・ 部長 大竹 悦子(子成場)
 - ・ 副部長 小林 博和(栗 宮)
 - ・ 副部長 山田美智子(大 鹿)
- ・ 総務部
 - ・ 部長 今井 康弘(出 戸)
 - ・ 副部長 井村 一雄(栗 宮)
 - ・ 副部長 古川 節子(小 屋 場)

お知らせ

小合コミュニティセンターでは、年間を通じて色々な行事を行っています。地域の皆様の積極的な参加をお願いします。

小合コミュニティ協議会とは、花と緑の里で、小合地域のコミュニティ活動を振興し、先人から受け継いだ歴史や文化・伝統を大切に、地域の支え合いで、誰でも健康で快適に安心して暮らせる地域社会を作ること。

【会則、第二条、目的より】

◎各専門部活動の参加者募集

平成25年度は、専門部で各種活動イベントを計画しています。開催日が近づきましたら、ご案内します。参加希望の方、詳しくは「ミセン」事務局まで問い合わせ下さい。

電話 25-22209

【文化教養部】

- ・ 俳句教室(毎月予定)
- ・ 笹たんこ作り教室(6月)
- ・ パソコン教室(6月)
- ・ クラフト組で踊り教室(6月)
- ・ 男の料理教室(10月)
- ・ 苔玉づくり教室(12月)
- その他

【総務部】

- ・ 「ミセン」花壇整備(6月)
- ・ 「新津松阪流し」参加練習
- ・ 小合地域懇談会(11月)

【福祉厚生部】

- ・ 「ミセン」利用団体合同発表会(6月)
- ・ 敬老会(10月)・高齢者学級
- ・ ふれあい交流会(11月)

【保健体育部】

- ・ 健康ウォーク(年5回)
- ・ ソフトバレー大会(6月)
- ・ スリッパ卓球大会(10月)
- ・ 卓球大会(11月)
- ・ 地域輪投げ大会(12月)
- ・ フットサル大会(12月)

◎コミセン利用者団体
センターの利用希望者は、利用者登録を行い、有料で各ホールや和室などを利用できます。現在、利用登録団体として、36団体が登録しています。

【利用団体登録名簿】

- ・ 小合健康体操教室
- ・ カラオケ同好会(昼)
- ・ カラオケ同好会(夜)
- ・ 銭太鼓教室
- ・ なでしこクラブ
- ・ 小合合唱の会
- ・ 小合書道教室
- ・ 小合リベラルサッカー少年団
- ・ 交通安全協会小合支部
- ・ R460号開通促進協議会
- ・ 小戸下組町内会
- ・ めざせ！自力舞の力
- ・ 昭和しぐれ会
- ・ 翠の会
- ・ DOLPHIN'S
- ・ にいつ花の里協同組合
- ・ ニッテイングクラブ
- ・ 日本園芸研究会
- ・ E-tata Yoga
- ・ はなつた
- ・ 不死鳥道場
- ・ やすらぎの会
- ・ ヨガバトマ
- ・ レクダンスさつきちゃん
- ・ レクダンスチューリップの輪
- ・ レクダンス悠悠
- ・ 和の会
- ・ 骨盤体操
- ・ 新津ラグビースクール
- ・ 小合地区老人クラブ協議会
- ・ 新津吹奏楽団
- ・ 新和会
- ・ 小合地区青少年健全育成会
- ・ ひまわり会
- ・ めぐみ会
- ・ ブーゲンビリア



◇編集後記◇
今年、平地の雪が少なかったですが、寒い日が遅くまで続き、春の訪れが待ち望まれ、ようやく青葉の生い茂る季節を迎えることが出来ました。今年のコミ協活動は実り多きものになりました。

(Y.I)